

# ⑥ いわきグローバルアカデミー「いわき志塾」 運営団体/いわき市教育委員会

いわき市の将来を見据え、グローバルで復興を担う人材を育成するプログラムです。



いわき市内の中学生を対象に年間10回ワークショップを実施します。講師はさまざまな分野の第一線で活躍するプロフェッショナルたちです。少人数で講話を聞きます。いわき志塾では、講師の方々の哲学や人間力、生き方に触れることで、自分の将来について考え、自分自身と向き合うことを大切にしています。そのため、事前学習で講師について調べてから当日を迎えます。講話を聞くだけではなく、自分たちが学んだこと、大切にしなければならないことを見つけ出し、参加者全員を前に発表します。発表の場の運営もすべて自分たちで行います。ワークショップや会の運営を通して、自分の考えを発表する表現力や発信力、他の仲間と協力するためのコミュニケーション能力など、リーダーとして必要になる力を高めることができます。

## 毎回のワークショップの積み重ねが力になる。

2014年度に開催された第7回プログラムの発表では、中学生たちは、準備した原稿を読むだけの発表ではなく、発表全体の構成を工夫するなど、新しい形の発表を行っていました。講師の方を巻き込み、劇や講師へのインタビュー形式で発表したり、初参加の中学生を前面に出して発表をしたり、それぞれの班で多くの工夫が見られました。準備時間が約40分間という短い時間ながら、素晴らしい発表を成し遂げたことは、それまでのワークショップでの積み重ねによって「企画力」、「表現力」、「コミュニケーション力」が身についたことを表していました。

## 特長



主な対象者	いわき市内の中学生
対象地域	いわき市
活動頻度	年間10回、 英語キャンプ2回、 長崎遠征1回